

自主防災会活動報告書

報告日 2023年2月26日
西宮北口南自治会自主防災会
氏名 藤原 章一郎

実施した活動について、活動終了後に報告してください。

実施日時	2023年 2月25日 土曜日 10時00分~11時30分
実施場所	西宮市立中央公民館 講堂
参加人数	約50人
活動内容	実施した活動に○をつけてください。(複数可) 1 防災関連イベント 2 施設見学 3 防災講演会 4 避難誘導訓練 5 情報伝達訓練 6 消火訓練 7 救出救護訓練 8 資機材取扱訓練 9 炊き出し訓練 10 救急講習 11 防災ゲーム (HUG、DIG、クロスロードなど) ⑫ その他 (防災学習: 防災クイズ・ストラックアウト他)
活動の目的	西宮北口南自治会の親子の防災意識の向上を図る
本活動の準備期間	3ヶ月
補助金の使用	無 <input checked="" type="checkbox"/> (ひょうご安全の日推進事業助成金 6万円)
市・地域等団体の参加	参加した団体に○をつけてください。(複数可) 1 危機管理室 2 消防署 3 消防団 4 防災士 5 ひょうご防災特別推進員 ⑥ その他 (NPO 法人 a little、追手門学院大学) 7 なし
参加募集の方法	募集方法に○をつけてください。(複数可) 1 回覧 <input checked="" type="checkbox"/> 2 掲示板への掲示 3 ビラの配布 ④ その他 (案内チラシの対象世帯へのポスティング)
訓練の感想・反省等	従来の消防署等の支援による防災訓練に変えて今回、自治会・NPO法人・大学の三者による初めての将来を担う子供への防災意識の向上を目的に防災学習形式により実施したが、概ね好評であり世代間交流も図れて良かったと思います。 ただ三者による詳細内容の共有が集合形式で、あまり出来なかったため迅速さを欠いたので、今後オンライン形式等を試みたいと思います。
その他	別紙 案内チラシ、企画書 (プログラム)
市ホームページへの掲載	<input checked="" type="checkbox"/> 可 . 否

※ホームページに掲載する場合は、訓練時の写真・訓練計画・案内チラシ・プログラムなどがあれば添付してください。

送付先 地域防災支援課 TEL : 0798-35-3092 FAX : 0798-36-1990
E-mail : bousai@nishi.or.jp

活動模様（写真）



西宮北口南自治会の皆さんへ

参加無料!!
お土産あり!!

親子と!友だちと! ぼうさい たのしくまな防災★

「防災ってなんかむずかしい…」と思っていませんか? おうちの人や、大学生のお兄さんやお姉さんと一緒に、ゲームやアトラクションに参加しながら楽しく防災を学びましょう。小学生以上の方は、お友だち同士で来ても大丈夫です。おじいちゃん、おばあちゃんとの参加も大歓迎です。

2023年2月25日 **土**
10時00分～11時30分

事前の申込はいりません。
当日、上記の時間内の好きな時にいらしてください。
所要時間は30分～1時間の予定です。

《開催場所》

西宮市立中央公民館講堂
(プレラにしのみや6階)

参加無料!!
お土産あり!!

各種防災グッズ
(西宮市地域防災支援課 提供)
大人にはお茶と指定ごみ袋
子どもにはジュースと
長期保存できるお菓子



主催：西宮北口南自治会
企画：追手門学院大学 地域創造学部学生有志、NPO法人a little
問合せ：自治会 藤原 080-8526-7366

・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、発熱のある場合(37.5℃以上)は参加をお控えください。受付時に検温のご協力をお願いします。
・会場内では、マスクの着用にご協力をお願いします。
・会場内では、記録保存のため写真撮影を行います。ご理解ご協力をお願いします。



本事業は「公益財団法人ひょうご震災記念 21 世紀研究機構」補助金を財源とする「ひょうご安全の日推進県民会議」の助成を受けて事業を行っています。

タイトル 親子で学ぼうさい
～地域を知って×親子の命を守る～

目的

災害時は常に最悪の場合を考え、自ら考えて行動することが大切であるが、災害に対する知識がなければ間違った行動をとってしまい死に至る可能性がある。小学校中学年以上は、自ら考え安全な行動をとることが目標であり、低学年は大人の指示に従うことが目標とされている。しかし小学生は小学校入学と同時に一人で行動する機会が増える。一人でいる場合に災害が起こる可能性があるため、小学校低学年でもある程度の災害に対する対処法を知る必要がある。

そのため、地域に合わせた災害に対する備えと日頃の備えや災害時の行動など災害が来るということを自分ごとに捉えてもらい防災を意識してもらうことが目的である。

イベント内容

子供達が主体的に防災について学び、災害時に対処できるよう、ポンチョ作りを除いた各ブースは問題形式にし、自ら考えながら学んでもらいます。最後のブース（ストラックアウト）では総まとめとして各ブースのクイズを出題します。

◎初めにブース内で使うグッズを詰め込んだ防災袋を手にしながら七つのブースを回ってもらいます。

防災袋の配布

防災袋の中身

ポリ袋

各ブースの解答用紙

スタンプカード

①

ポリ袋で作るポンチョ作り

②

地震の概要

西宮市での南海トラフ地震の被害想定

今のところは紙芝居式であまり恐怖感を与えないように阪神淡路大震災時の被害と南海トラフで起こる被害の違いを説明。そこから防災の大切さを説明し災害について知ることで被害を抑えることができるということを説明する。

その後、各ブースに行ってもらい防災について学んでもらいます。

③

災害時の避難について
発生時の対処法について
クイズ

1 <家にいる時>

2 <お風呂にいる時>

3 <寝ている時>

4 <教室にいる時>

5 <通学路にいる時>

6 <海の近くにいる時>

7 <川の近くにいる時>



発生後のクイズ

外にいる時の危険性と中にいる時の危険性や行動について説明

歩きながらできる防災を説明



発生後の避難について

避難所の説明



家族との避難先について

西宮市の避難所の乗った紙等を渡す

④

災害時の連絡手段の取り方

171の伝言ダイヤルの使い方やその他の連絡手段について

電話が使えない理由



171の伝言ダイヤルについて



その他の連絡手段

SNS、緊急連絡先について

⑤

災害に対する家出の日頃の備え

家具固定クイズ

このクイズではジオラマを使った問題です。

1 <体に倒れてこないようにするには>

2 <高い場所のものについて>

3 <ドア付近について>



その後、阪神淡路大震災の部屋を見せながら、「倒れない」「飛ばない」「出入り口を塞がない」の三つの大切さを説明



ガラスの飛散について



4 <危険なものは>



5 <寝室について>



寝床の防災ポーチ

<何が必要か>



何が必要かと地震が起きた場合にどうなるか説明



お家で家族と確認してもらうための

家具固定器具についての用紙を配布

日頃の持ち物に持っておくと良いもの

防災グッズについての用紙配布

⑥

トイレとペットボトルランタンについて

災害時のトイレについて



凝固剤トイレのデモンストレーション

ペットボトルランタンについて

どのようなペットボトルの形が一番光るのか、どのような液体が一番光るのかなどを実験する。

⑦

⑦狙え！鎮火ストラックアウト

(①～⑥のブースを回った子)に消化ボールをイメージしてストラックアウトを行う。
景品(西宮北口南自治会側で、用意している参加賞をここで渡したいと思います。)